

## ◆ えひめ農業農村整備の基本方針

県では、平成30年7月に発生した「西日本豪雨災害からの創造的復興」を最優先課題に掲げ、「防災・減災対策」「人口減少対策」「地域経済活性化対策」に重点を置いて各種施策に取り組んでいます。

農業農村分野においても、西日本豪雨災害で甚大な被害を受けたかんきつ園地の復旧・復興を最優先に、喫緊の課題である「深刻な農業従事者の減少・高齢化」や「頻発・激甚化する自然災害」に対応するため、「担い手対策」と「防災・減災対策」を施策の柱として各種農業農村整備事業を展開し、愛顔あふれるえひめ農業・農村の持続的な発展と次世代への継承を目指します。

最優先施策

### 柑橘園地の創造的復興

課題：西日本豪雨災害からの創造的復興

崩落した園地について、周辺の被災していない園地も含めて大規模にほ場整備を行う「再編復旧」等により、**災害に強く生産性の高い園地を創造**します。

【目標値】 樹園地再編復旧の事業着手地区数：4地区(R1~R4)

### 農業農村を支える担い手対策

課題：農業従事者の減少・高齢化への対応

意欲ある担い手の規模拡大や所得向上につながる生産基盤の整備を推進し、**産地の生産力を強化**します。

- 水田
- 農地の集積・集約化、営農の省力化・生産コストの削減を目指した**水田の大区画化**
  - 高収益作物への転換や新たな産地形成に向けた**水田の汎用化** など

- 樹園地
- 園地の緩傾斜化や農道・園内道、かん水施設の整備など、生産性の向上と防災力の強化につながる**再編整備**
  - マルドリ方式との併用など**既存かんがい施設の高度利用**
  - 水田の樹園地転換に必要な**排水対策** など

【目標値】 水田・畑のほ場整備着手面積：19,935ha(H29)→20,300ha(R4)

### 農業農村の防災・減災対策

課題：頻発・激甚化する自然災害への備え

決壊時の影響が大きい防災重点ため池を中心に、ハード・ソフトの両面から、計画的かつ効果的な防災減災対策を推進し、**農業農村の防災機能を強化**します。

【目標値】 老朽ため池改修数：60か所(R1~R4)  
防災重点ため池のハザードマップ整備率：31%(H30)→100%(R6)

重点施策

両対策を支える施策

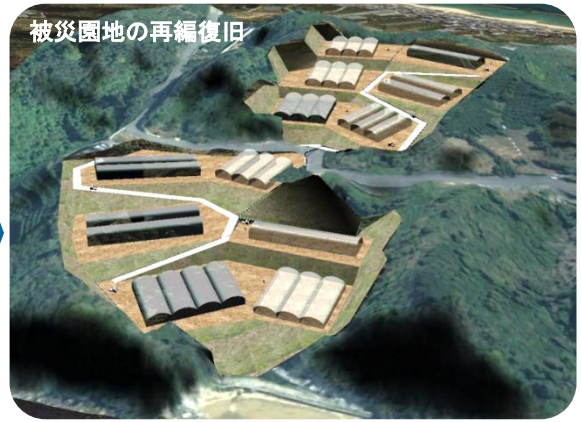
### 農地・農業水利施設の適切な保安全管理、中山間地域の振興等

農業生産活動に不可欠な農地・農業水利施設の保全に加え、担い手の負担軽減や産地の防災機能の強化につながる取組を推進します。

- 農業水利施設の計画的かつ効率的な長寿命化対策
- 地域協働による農地・農業水利施設等の保安全管理活動の促進
- 中山間地域等条件不利地域における農業生産活動の継続支援や生活環境基盤の整備 など

## ■ 柑橘園地の創造的復興

西日本豪雨で崩落した園地を災害が起こりにくく営農しやすい園地につくりかえます



## ■ 農業農村を支える担い手対策

担い手の規模拡大や所得向上を後押しします

水田のほ場整備



樹園地の再編整備



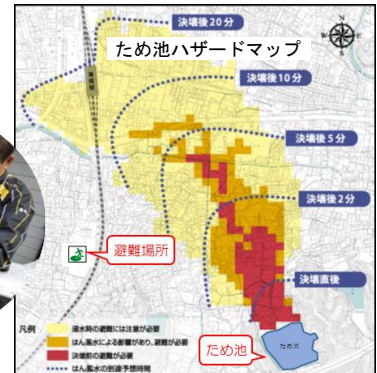
## ■ 農業農村の防災・減災対策

自然災害等による被害を防止・軽減します

ため池の改修



迅速な避難行動



## ■ 農地・農業水利施設の適切な保安全管理、中山間地域の振興等

地域共同活動



きめ細かな整備

